

2017年度APT-C I 採択(ミャンマー)

(モバイルアプリケーションによる農村地域の基本的な保健医療システム検討)

“Basic Health-Care System for Rural Communities through Mobile Applications”

1. プロジェクト概要

(1) 電子健康記録(EHR)

紙ベースの患者記録システムを、各患者ごとに電子健康記録に変更。(電子母子手帳を含む)

(2) 基礎的な遠隔診療相談

ミャンマーの村には医師が不足し、助産師だけが村人の健康を守っているが、症例を扱うことができず最寄りの病院の医師に連絡する必要がある。

ehealthデバイスを使用することにより、医師は患者の状況を理解し、適切な健康指導を実現。

(3) 妊婦相談(周産期医療システム)

村落やその家族、地域社会の妊婦に焦点を当て、妊娠中および産後の母子健康モニタリングを提供。

2. 体制

プロジェクト提案者 ; Myanmar Computer Federation(MCF) Prof. Nwe Nwe Win

ミャンマー保健省 Department of Public Health Ministry of Health and Sports

ミャンマーコンピューター産業組合

日本側支援団体 ; BHNテレコム支援協議会、香川大学、メロディ・インターナショナル株式会社

3. プロジェクト期間

2018年1月～2018年12月

遠野市周産期医療システム (ネットゆりかご)

